

特装車 (三転ダンプ車 編) メンテナンスニュース

No.12

2006.03

『特装車 (架装物)』

年次検査・点検のお奨め

お客様に、特装車を安全かつ適正な状態でご使用して頂くため、(社)日本自動車車体工業会では、ポスター及びメンテナンスニュースにて「特装車(架装物)の年次検査・点検」を'01年7月より、ご案内(PR)を行ってまいりました。

あらためてお客様へ**三転ダンプ車**の年次検査・点検の必要性についてご案内申し上げます。

「年次検査・点検」は専門的な技術と設備のある各メーカー指定のサービス工場にて有料にてお受け致します。

《年次検査・点検のポイント》

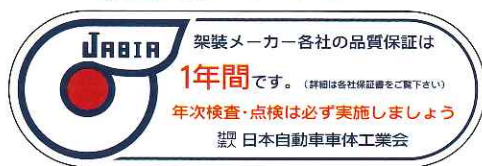
	検査項目	検査のポイント	年次検査(点検)を行わないと
駆動系	ドライブシャフト	給脂、摩耗ガタ、取付部緩み	給脂不足で摩耗・振れ・脱落で周囲の損傷
油圧系	油圧ポンプ	異音	油圧ポンプの焼付き
	油圧シリンダ	取付部緩み	シリンダの脱落によるシャシ部損傷 ボデー落下による重大事故
	バイパス弁	作動	オーバーダンプによる機構破損 荷降ろし時の横転事故
	オイル配管	油洩れ	ダンプ不能、ボデー落下による重大事故
	油圧ゴムホース	他との干渉、質の劣化	ホース破裂によるダンプ不能 ボデー落下による重大事故
	オイルタンク(作動油)	オイル劣化・不足	作動油不足によるダンプ不能 油圧ポンプの焼付き
操作装置系	ダンプ方向切換規制装置	作動、機能確認、給脂不足	ダンプ方向切換え不良によるダンプ不能・作動不完全による三点支持または一点支持によるボデー及びサブフレームの破損、ボデー落下による重大事故
	ヒンジ・フック	作動、摩耗、給脂不足	"
	コントロールケーブル	作動	"
	ダンプレバー	作動、ロックの確認	バルブ切換え不完全によるダンプ不良 ポンプ焼付き、不意のボデー降下
構造物系	サブフレームのクランプ・Uボルト	変形、亀裂、緩み	シャシからの架装物脱落で重大事故
	サブフレーム	変形、亀裂	ダンプ方向切換え不良によるダンプ不能・作動不完全による三点支持または一点支持によるボデー及びサブフレームの破損、ボデー落下による重大事故
	ボデー	変形、亀裂	"
	ホイストリンク	変形、亀裂	ダンプ不能・ボデー落下による各部損傷
	荷台ストッパリンク	変形、亀裂、作動	荷降ろし時の横転事故、機構破損
	安全棒	変形、亀裂、作動	点検時の安全確保不可
	ゲート開閉装置	作動、摩耗、給脂不足、機能確認	ロック不良による走行時の積載物ばら撒き、開不可による荷降ろし時の横転事故
その他	スペアタイヤキャリア	固縛状態、亀裂	走行中の脱落(第三者への危害)

特装車(架装物)年次検査・点検のお奨め

あなたの特装車(架装物)を
より安全に効率的に使用するために!!
みんなで実施しましょう“**年次検査・点検**”



新車用ステッカー



年次検査・点検用ステッカー



(社) 日本自動車車体工業会の会員会社では 2001 年 7 月から
本ステッカーを採用しています。
検査・点検のご用命は、各架装メーカーまたは指定サービス工場へ

お願い

特装車(架装物)は、適正な性能、材質、耐久性を厳選した部品を使用し本来の機能が発揮できるようにしています。お客さまに安全かつ適正な状態で特装車をご使用して頂くため、定期交換、また、修理交換に使用する部品は、必ず各架装メーカーが供給している純正部品を使用して下さい。よろしくお願い致します。

純正部品以外を使用した場合、また、各架装メーカーおよび架装メーカー指定のサービス工場以外で修理した場合、これらに起因して万一事故あるいは故障が発生した場合、メーカーは責任を負えません。場合によっては、莫大な賠償事例が発生する恐れもありますので、安全のためにも純正部品のご使用並びに各架装メーカーおよび架装メーカー指定のサービス工場での点検、整備、修理をよろしくお願い致します。